

2009年度

科目名	ゼミナール I		
担当教員	熊野 道子		
配当	教福3	コード	33840
開期	通年	講時	水曜日3限
		単位数	4
授業テーマ	心理学の知識を広め、心理学の実証的研究法を習得する。		
目的と概要	前期は、基本的な心理学に関する文献から読み始め、関心のある領域の心理学の知識を広める。後期は、グループでテーマを設定し、実証的研究(調査法、観察法または面接法)を行ない、研究方法や研究論文のまとめ方を習得する。 文献講読や実証的研究を通じて学生の興味を持ったテーマを深め、卒業論文を作成する準備を行なう。		
成績評価法	出席状況、授業への取り組み状況、発表、レポートによって、総合的に評価する。		
テキスト	必要に応じて、プリントを配付する。		
参考書	必要に応じて、授業の中で紹介する。		
履修に 当たっての 注意・助言			
講義計画			
1. オリエンテーション 2. 各研究テーマの紹介、文献講読のグループ分け 3. 文献講読・発表・討論(1) 4. 文献講読・発表・討論(2) 5. 文献講読・発表・討論(3) 6. 文献講読・発表・討論(4) 7. 文献講読・発表・討論(5) 8. 文献講読・発表・討論(6) 9. 文献講読・発表・討論(7) 10. 文献講読・発表・討論(8) 11. 文献講読・発表・討論(9) 12. 文献講読・発表・討論(10) 13. 文献講読・発表・討論(11) 14. 文献講読・発表・討論(12) 15. 文献講読に関する総合討論、グループ研究の準備 16. 研究計画の発表・検討(1) 17. 研究計画の発表・検討(2) 18. 研究計画の発表・検討(3) 19. 研究計画の発表・検討(4) 20. 研究計画の発表・検討(5) 21. 研究結果の発表・検討(6) 22. 研究結果の発表・検討(7) 23. 研究結果の発表・検討(8) 24. 研究結果の発表・検討(9) 25. 研究結果の発表・検討(10) 26. 研究のまとめ(1) 27. 研究のまとめ(2) 28. 卒業論文の構想(1) 29. 卒業論文の構想(2) 30. 卒業論文の構想(3)			